



**問** 市民と公共計画をつくりませんか

木村 彰人 議員



録画映像はこちら

**Q** 総合計画といえ  
ば行政の政策を  
網羅する法定計画であ  
るが、現在では、市民  
主体となって作成し、  
市民と行政が共有する  
地域の特性に合った行  
動指針という性格を持  
つ、松浦市のような「  
公共計画」もある。

**A** 理事 ①市政運  
営の礎としてい  
る総合戦略は、市長  
の一期目公約、まちづ  
くりビジョン会議、パ  
ブリック・コメントな  
どを経て策定したも  
のですが、各個別計  
画や施策とも連動し  
両立しつつ成果を積  
み重ねています。

本市では令和2年度に総合計画が終了し、現在は総合戦略にもとづく行政運営が行われている。「公共計画」策定を視野に2点伺う。

① 太宰府市総合戦略は公共計画になりうるものか。

② 同戦略終了後の新計画の策定準備は進んでいるのか。

② 国は、令和5年度から5か年のデジタル田園都市国家構想総合戦略を策定しているところですが、国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」の方向性も見ながら、総合戦略については令和6年度にまずしっかりレビューを行うおつと考えています。



松浦市の計画の表紙

**全質問項目**

- ◆ 松浦市の「公共計画」に学ぶ、新たな総合計画の策定に向けて
- ◆ 「太宰府市総合戦略」におけるプロジェクト管理について

どうなっとうと？ 個人質問



**問** 更なる子育て支援策の充実を

原田 久美子 議員



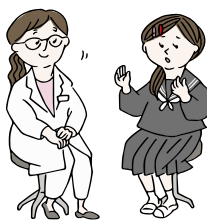
録画映像はこちら

**Q** ① 令和3年4月  
時点で通院費の  
助成対象を高校生まで  
としている自治体は8  
17市町村、春日市で  
も令和6年度中に子ど  
も医療費を無償化する  
予定で、県内では、嘉  
麻市など計4自治体で  
令和6年4月から古賀  
市も加わる予定だが、  
本市では、0歳から3  
歳まで無料となってい  
る。子育て支援策とし  
ての医療費の助成につ  
いて、市の見解を伺う。

**A** 部長 ① 本市の  
入院費自己負担  
は、3歳から中学生ま  
で1医療機関当たり日  
額500円、月額で7  
日上限の3,500円、  
通院に係る医療費の自  
己負担は3歳から就学  
前まで1医療機関当た  
り月額600円、小学  
生は月額1,200円、  
中学生は月額1,60  
0円としています。子  
ども医療費は、基本的  
に国・県で全国一律に  
対応がとられるべきも  
のであり、さらに強く  
要望しつつ、他自治体  
の状況をみながら判断  
していきます。

② 本市の児童手当の支給対象や児童4人以上のケースについて伺う。

② 児童手当は中学校修了前の児童を養育してい



る方に支給しています。また、保育園児が4人いる場合ときょうだいが既に入所している場合も手続きの簡略化を図っています。

**全質問項目**

- ◆ 子育て支援策について
- ◆ 竹林対策について



**問** 欠席が増えてきている児童・生徒への対応は

**Q** ①病気やけがで  
はない理由で学  
校を欠席している児童  
生徒への対応は。

**A** 理事 ①福岡県  
教育委員会が示  
している不登校が生じ  
ないような学校づくり

「福岡アクション3」を  
参考に不登校対策に取  
り組んでいます。

②太宰府市における不登  
校児童・生徒への支援

のためのガイドライン  
のつくり、定められ  
た要件を満たすこと  
で、自宅でICT等を  
活用した学習を行うこ  
とを出席として認めて  
います。

③児童・生徒の成長のた  
めに苦手なことを少し  
でも解消できるよう、  
気持ちを考えつつ、支  
援を行っています。

④前述の太宰府市におい  
て



③学校行事が苦手な不登  
校になる児童・生徒へ  
の対応は。

④欠席が増えることで学  
習の遅れが懸念される  
ことへの対応は。

④前述の太宰府市におい  
て

**全質問項目**

- ◇欠席が増えてきている児童・生徒の対応について
- ◇児童相談所と保護者及び関係機関との関わり方について



録画映像はこちら



**問** 介護保険制度を  
持続可能にするために

**Q** ①介護保険給付  
費支払準備基金  
について第9期介護保  
険事業計画では基金の  
取り崩しを行い介護保  
険料の引き下げをすべ  
きと考えるが見解を伺  
う。

②支援事業の現状につい  
て、認定者以外の方が  
受けられるサービスの  
活用状況の見解と、第  
9期における重点事業  
を伺う。

**A** 部長 ①本市の  
人口の将来予測  
では、支援が必要な高  
齢者と保険給付費は、  
今後増加していくこ  
とが予想され、国が示  
している第1号保険料  
の見直しの方向性では、  
低所得者の保険料上昇  
を抑制する必要がある  
とされています。国の  
方針を踏まえ、本市で  
も基金の活用も念頭に  
置きつつ保険料の見直  
しを行っています。

②介護認定を受けていな  
い方も利用できる、一  
般介護予防事業、地域  
包括支援センター運営  
事業、認知症総合支援  
事業に重点をおき、健  
康寿命の延伸、介護サ  
ービスの向上につな  
がるよう引き続き高齢  
者に寄り添った地域支  
援事業を実施してい  
きます。

**全質問項目**

- ◇持続可能な介護保険制度の構築について
- ◇公共施設の指定管理者制度の運用について
- ◇思春期の子どもたちの豊かな成長を保障するために



録画映像はこちら



**問** 部落差別解消に  
向けた取組は

**Q** 本市は令和2年  
太宰府市部落差  
別の解消の推進に  
関係する  
条例を制定し、基本  
的理  
念を定め市の責務を  
明らかにし、相談体  
制の充  
実を定めることで部  
落差別  
解消を推進してい  
る。条  
例制定後の現状に  
ついて  
3点伺う。

①相談体制の充実に  
向けた  
具体的な取り組みに  
ついて

②教育及び啓発に  
向けた  
施策について

③部落差別の実態  
調査で  
分かった課題と取  
組状  
況について

**A** 部長 ①隣保館  
にて毎月2回、  
就労や健康等の相談  
事業を実施し、内容  
によ  
り市の担当課等関係  
機関と  
連携するなど相談  
体制づ  
くりを図っています。  
ます。

②学校では、  
9か年  
カリキュラム及び人  
権に視  
点をあてた社会科カ  
リキュ  
ラムを策定し授業を  
行っ  
ています。学校の研  
修では  
全教員  
が人権教育レポート  
を作  
成し校内で人権教育  
実践  
交流会を  
してい  
ます。

③啓発としては、同  
和問  
題啓発  
強調月  
間の7  
月に講  
演会を  
開催し、  
8月～  
12月  
には「  
人権



録画映像はこちら



**問** 持続可能な地域  
共生社会  
を目指す  
本市の役  
割と責  
務とは  
何か

**Q** 持続可能な地域  
共生社会  
を目指す  
本市の役  
割と責  
務につ  
いて3点  
伺う。

①地域公共  
交通の改  
革につ  
いて、市  
の見解  
は。

②地域共生  
社会の醸  
成を図  
るため、  
「高齢  
者の活  
力」を推  
進でき  
る仕組  
み作り  
が重要  
と考  
えるが、  
市の見  
解は。

③現役世代  
への定  
年後を  
見据え  
たアプ  
ローチ  
も人材  
育成の  
観点か  
ら重要  
と考  
えるが、  
市の見  
解は。

**A** 部長 ①現在、  
太宰府市  
地域公  
共交通  
活性化  
協議会  
におい  
て、公  
共交通  
の利便  
性向上  
や最適  
化につ  
いて議  
論を進  
めてい  
ます。ま  
ずは既  
存の交  
通手段  
を活用  
する方  
法を模  
索し、  
対応で  
きない  
部分に  
ついて  
はデマ  
ンド交  
通など  
の導入  
や、地  
域コミ  
ュニテ  
ィなど  
と協働  
した新  
しい公  
共交通  
の議論  
も必要  
であ  
ると考  
えてい  
ます。

②地域活力  
の醸成  
には高  
齢者の  
活力は  
欠かせ  
ないも  
のと認  
識して  
いま  
す。今  
後は、  
高齢  
者が培  
った能  
力や経  
験を活  
かして  
地域で  
活躍で  
きる仕  
組みづ  
くりを  
構築し  
ていき  
ます。

③現役の時  
期から  
地域と  
のつな  
がりを持  
つこと  
は、地  
域共生  
社会構  
築の観  
点から  
重要な  
と認識  
してい  
ます。高  
齢者が  
地域で  
活躍で  
きる仕  
組みづ  
くりな  
ど、「新  
しい公  
共」と  
いう観  
点から  
も調査  
・研究  
を重  
ねたい  
と考  
えます。



録画映像はこちら

**全質問項目**

- ◇部落差別の解消に向けた取り組みについて
- ◇上下水道事業の課題解消に向けた取り組みについて



**全質問項目**

- ◇持続可能な本市の更なる地域共生社会を目指して
- ◇市民生活に直結する公共施設の整備について





**問** 子育て支援事業(ショートステイ事業)の現状は

**Q** ①ショートステイ事業の現状は。②現状の体制で親のサポートが充分か。③今後、改善をする予定があるか、どのような改善策を考えているか。④(1)里親ショートステイの取組を認識しているか。(2)本市に里親ショートステイの導入は可能か。**A** **部長** ①一定期間の範囲内で児童の養育支援を行う事業として、本市では大刀洗にある施設と契約しています。②子育て支援課にて、預け先についての相談を受けており、保護者が適切な支援を選択でき



るように応じています。③現在ショートステイ事業の預かり対象を2歳以上の子どもとしていくことから、今後は2歳未満も対象にするのと同時に近隣の委託先の開拓などを検討していきます。④(1)保護者の病気や仕事、育児疲れなど様々な理由により一時的に養育が困難になった場合に里親が最長7日間の範囲で子どもを預かる制度で、通学等の日常生活も送れる取組みと認識しています。(2)太宰府市の登録世帯は17世帯で、そのうち5世帯が里親ショートステイに賛同いただい

**全質問項目**  
◇子育て短期支援事業(ショートステイ事業)の現状について  
◇情報格差をなくすためのスマホ教室の拡充と市政情報の発信について



録画映像はこちら



**問** オーバーツーリズムにどう対応するか

**Q** ①本市はオーバーツーリズム状態にあるか。②住む人も訪れる人も共に喜びを分かちあえるまちづくりを目指すことが大事であるが、現状は交通渋滞問題、ごみや騒音等の生活環境問題がある。それに関し地域住民が我慢し、どんな考えや思いを抱いているか理解しているか。**A** **部長** ①令和5年5月コロナ5

光客が増えたらうえ、訪日外国人の数も回復しオーバーツーリズムの状況にあると認識しています。②ごみ、タバコのポイ捨て問題について要望をいただいたり、本市観光協会との協議の中や、参道事業所の方、市民からご意見をいただく機会もあります。市民意識調査の結果、交通環境の向上について満足度が低いことから重要な課題だと捉えています。③歴史と文化の環境税を財源に年末年始の交通誘導員の配置、臨時駐車場や仮設トイレの設置、門前町美化推進事

**全質問項目**  
◇太宰府のオーバーツーリズムについて  
◇太宰府天満宮参道の改修整備について



録画映像はこちら



**問** 被害が増えつつあるイノシシへの向き合い方を問う

**Q** 有害鳥獣としてのイノシシへの向き合い方について、5点伺う。①イノシシ被害の現状について。②イノシシ被害対策の現状について。③イノシシがなぜ都市部へ降りてくるのか。④イノシシの都市部移動で起きる問題は何か。⑤イノシシと人との共生をどう図るか。

**A** **部長** ①令和4年度の被害面積は60a、被害金額は51万7千円です。人的被害は発生していません。

②頭数を減らすための取組として、猟友会等と連携して、イノシシ捕獲用の箱わなを約100箇所設置しています。③生活ごみや落下した果物などから人間の食べ物などを食べてしまったことや、本来警戒心が強いイノシシが人に慣れてしまったことなどが考えられます。④農作物等への被害、生



録画映像はこちら



**問** 「令和」をまちづくりを活かそう

**Q** ①大伴旅人の邸宅があったとされる坂本八幡宮や「万葉集」「梅花の宴」等は、歴史的文化遺産ともいえる。今後どうまちづくりに活かしていくのか。②本市が「万葉」の中心となったと言っても過言でなく、独自で調査研究や情報を発信していく施設として(仮称)万葉

伴家持ゆかりの地をつなぎ、元号令和の由来となった「梅花の宴」を茶会形式で再現する「令和の万葉大茶会」の開催に向け準備を進めています。令和の都であるというシティブロモーションをさらに推し進め、「住まう人も訪れる人も共に慶び合えるだざいふ」を目指します。



「梅花の宴」再現ジオラマ

**全質問項目**  
◇イノシシへの向き合い方について

**A** **理事** ①市長のリーダーシップのもと、職員一丸となって令和の都として飛躍を遂げるために邁進してきました。現在「万葉

設置構想はあるか。②万葉に対する市民への啓発や観光のおもてなしについては大宰府展示館を核として展開しています。現在具体的な館の設置構想には至ってませんが、太宰府館、大宰府展示館、水城館、文化ふれ

**全質問項目**  
◇「令和」を活かしたまちづくりについて  
◇プロスポーツチームとの連携について



録画映像はこちら



**問** 気候非常事態に  
どう取り組むのか  
**笠利 毅** 議員



録画映像はこちら

**Q** 市は、気候非常事態ゼロカーボンシティ宣言をし、地球規模の責任と貢献を誓ったことは評価しているが、世界に冠たる都にふさわしい具体的な努力を要望する。市の地球温暖化対策実行計画について3点伺う。

①事務事業編について、公共施設に関して今年どのような気候変動対策を行っており、来年はどのような予定を計画し、その計画の進捗状況は、どのように公表しているのか。  
②区域施策編に示されている市の緩和策について、補助金などの利用状況やさらなる緩和策の推進については。  
③再生可能エネルギーの最大限の導入について具体的な検討や組織の設置を進めているのか。

**A** 部長 ①公共施設の照明のLED化を行っており、来年度以降も引き続き進めるとも再生可能エネルギー設備の設置など包括的に検討を行っています。計画の進捗は第四次太宰府市環境基本計画の令和3年度実施報告書成果指標で項目として重複する部分があるため、併せて公表しています。

②令和3年度から地球温暖化対策推進補助金として、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）や戸建住宅用再生可能エネルギー発電設備、蓄電池設備の導入や次世代自動車の購入に対する補助金を交付しています。緩和策として行っている取組は、パークアンドライド駐

車場の利用推進、まほろば号の市内巡回、一人ひとりごみ減量プロジェクトなどを行うとともにごみ減量推進に関する情報の発信啓発などが挙げられます。  
③補助金は、太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入、地域内消費につながるものであり、検討組織としては環境基本計画推進委員会の活用も可能と考えられています。

**全質問項目**

◆気候非常事態ゼロカーボンシティ宣言のその後について



**問** バス路線変更についてどう対処するのか  
**今泉 義文** 議員



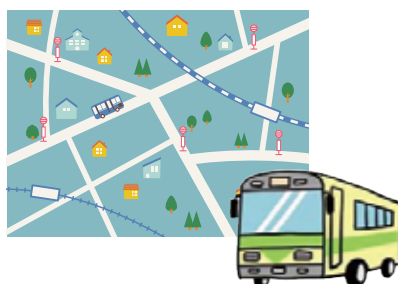
録画映像はこちら

**Q** 令和5年10月の西鉄バスのダイヤ改正により、本市では星ヶ丘線が太宰府高校の境に分割された。

改正後はバス代がさらにかさむようになったという声、利便性の低下を憂う声も聞くようになった。西鉄も収支を考慮しつつ、運転手不足や残業規制の強化も対応しなければならず、行政の支援が必要であるため2点伺う。  
①西鉄と本市との協議について  
②まほろば号で路線分割をカバーできないのか

**A** 部長 ①今回のダイヤ改正については、令和5年4月に内容が示されました。ダイヤ改正は事業者の権限になりますが、本市からは現状維持をお願いするとともに、利用者にとって不便とならないよう特段の配慮をお願いしてきました。

②近くをまほろば号高雄周りが通っていますので、可能な方はぜひ高雄周りをご利用ください。まほろば号の路線変更を伴う対応となると、既存路線との調整、市域全体の交通の中でも考える必要があり、今後情報収集、調査研究を重ねてまいります。



**全質問項目**

◆公共交通機関の充実について  
◆防犯のための街灯整備について